

1 収支試算

(1) 収支試算方法

- ① 平成23年度以降の売得額や経費削減がどのように推移するかを条件設定して、収支に影響を与える要因（収支影響額）を算定。
- ② 算定した収支影響額を、平成22年度予算値と比較し差額を求める。
- ③ ②で求めた歳入の差額から歳出の差額を差し引いた数値が、平成23年度以降の収支となる。

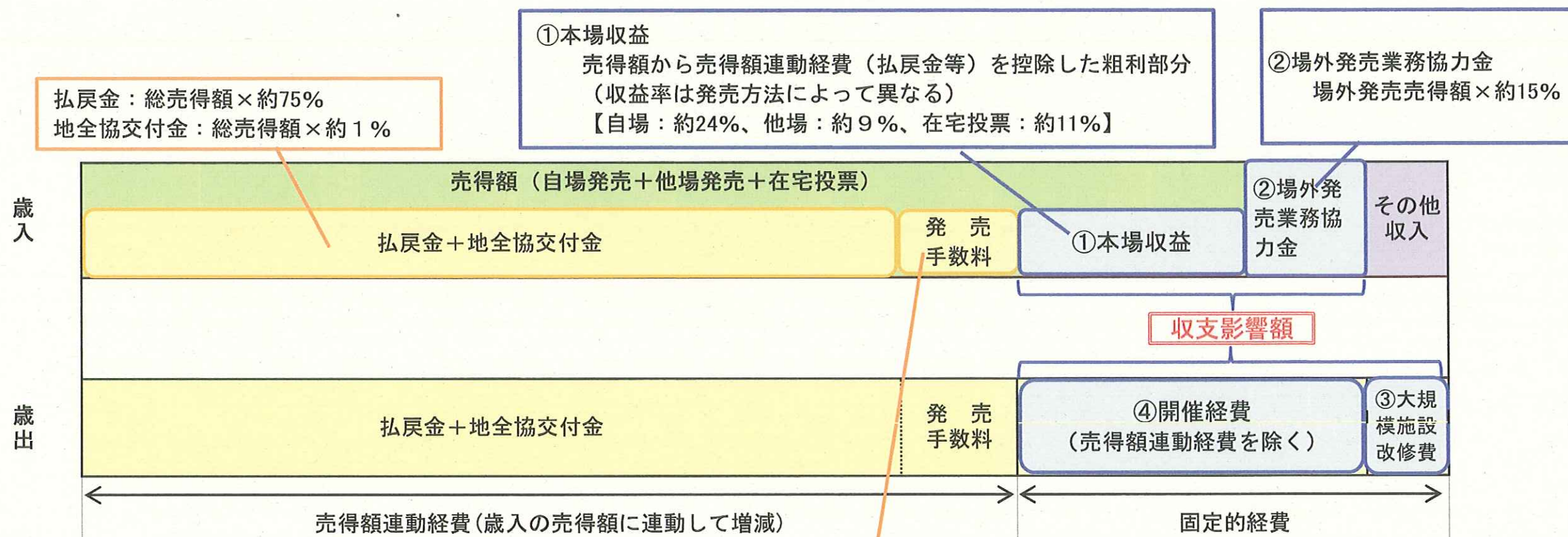
(2) 収支影響額の考え方

【歳入】 = ①本場収益（売得額－売得額連動経費） + ②場外発売業務協力金

【歳出】 = ③大規模施設改修費 + ④開催経費（売得額連動経費を除く）

注）歳入のうち、出走・騎乗申込料や助成金といったその他の収入については、本業の儲け以外の要素（事業外収入）であるため、収支影響額から除外し、平成23年度以降の金額推移の予測は行わないこととする。

<図：歳入・歳出の収支影響額>



(3) 収支算出式（平成〇〇年度の収支）

【歳入】 平成〇〇年度収支影響額－平成22年度予算収支影響額＝㉞

【歳出】 平成〇〇年度収支影響額－平成22年度予算収支影響額＝㉟

【平成〇〇年度の収支】 = ㉞－㉟

業務協力金：他場売得額×約15%
在宅投票委託料：在宅投票売得額×約13%

2 金沢競馬の今後の収支予測

パターン1

(1) 現状で推移した場合(パターン1)

- ・ 現状の下落(H20~22年度上半期)から、今後を予測すると収支赤字の拡大が予測される。
- ・ 歳入は下落を続ける一方で、歳出は大規模施設改修費等が必要となる。

区分	内容	
収支見込	H23年度	322百万円の赤字
	H24年度	476百万円の赤字
歳入	①本場収益	毎年約7%ダウン(対前年比) 内訳 自場収益 8%ダウン(H20~22年度下落率) 他場収益 9%ダウン(H20~22年度下落率) 在宅収益 横ばい(H21~22年度下落率)
	②場外発売業務協力金	毎年8%ダウン(対前年比)
歳出	③大規模施設改修費	H29まで9億円、年平均129百万円
	④開催経費	55百万円削減(H23年度実施)

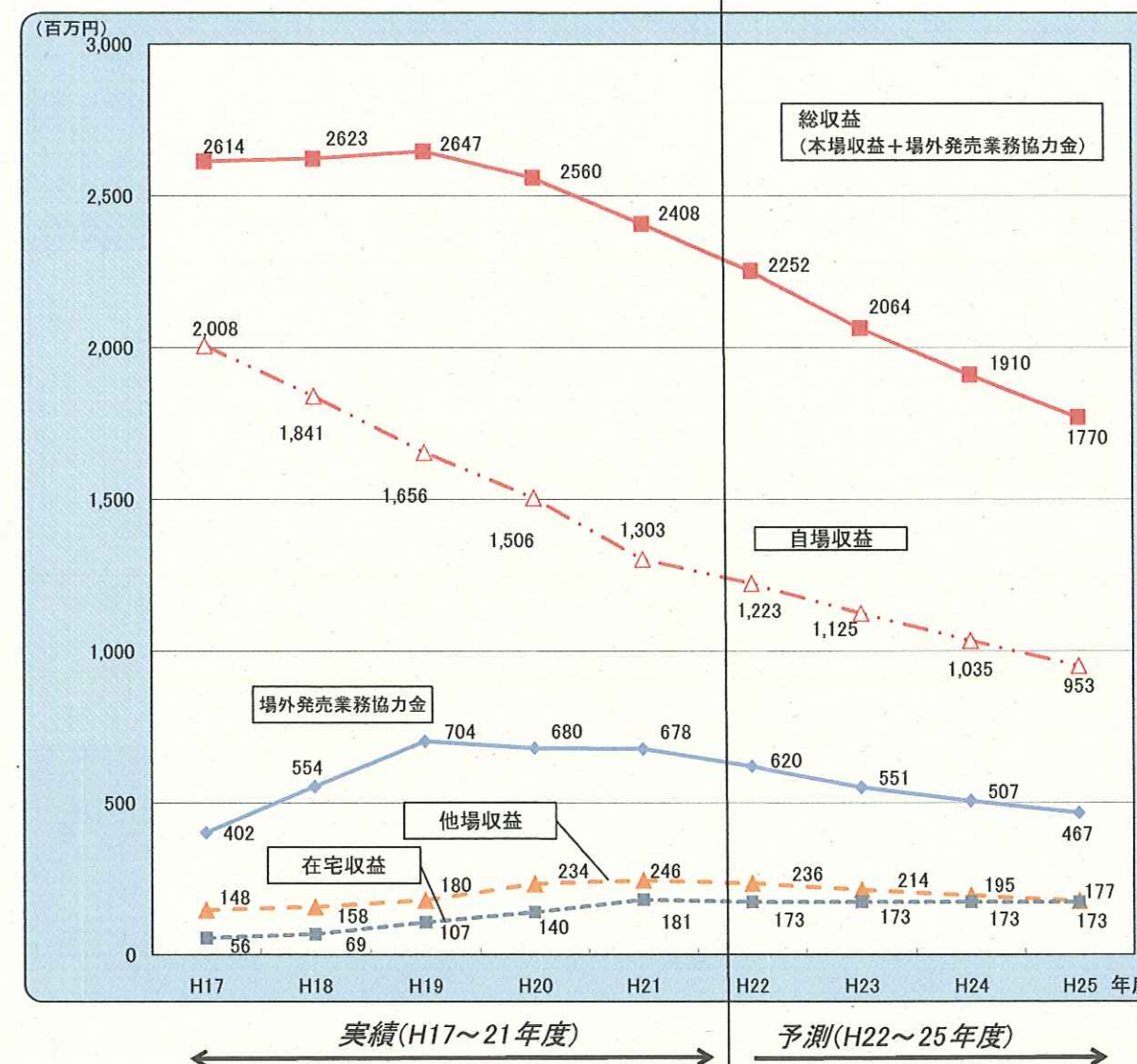
収支予測

(単位:百万円)

項目		H22	H23	H24	H25	備考	
歳入	①本場収益	H22予算額 ㉑	1,736	1,736	1,736	1,736	
		見込額 ㉒	1,632	1,513	1,404	1,303	約7%ダウン
		差額 ㉓=㉒-㉑	▲104	▲223	▲332	▲433	
		内訳					
	自場収益	1,223	1,125	1,035	953	8%ダウン	
	他場収益	236	214	195	177	9%ダウン	
	在宅収益	173	173	173	173	横ばい	
	②場外発売業務協力金	H22予算額 ㉔	687	687	687	687	
		見込額 ㉕	620	551	507	467	8%ダウン
		差額 ㉖=㉕-㉔	▲67	▲136	▲180	▲220	
小計	見込額 ㉒+㉕	2,252	2,064	1,910	1,770		
	差額 ㉓+㉖	▲171	▲359	▲513	▲653		
歳出	③大規模施設改修費	H22予算額 ㉗	0	0	0	0	
		見込額 ㉘	0	129	129	129	H29まで9億円 年平均129百万円
		差額 ㉙=㉘-㉗	0	129	129	129	
	④開催経費 (売得額連動経費を除く)	H22予算額 ㉚	3,022	3,022	3,022	3,022	
見込額 ㉛		2,911	2,856	2,856	2,856	H23 ▲55百万円削減	
差額 ㉜=㉛-㉚		▲111	▲166	▲166	▲166		
小計	見込額 ㉘+㉛	2,911	2,985	2,985	2,985		
	差額 ㉙+㉜	▲111	▲37	▲37	▲37		
単年度収支		㉓-㉙	▲60	▲322	▲476	▲616	

※H22については、通算第11回までの実績から年間実績を予測

◎年間収益見込(本場収益+場外発売業務協力金) ※県市合計



◎年間歳出見込(売得額連動経費を除く) ※県市合計



パターン2

(2) 現状から特殊要因を除いた場合(パターン2)

- 特殊要因を除いて下落率を算定。
→自場発売、場外発売業務協力金はH19~20の下落率を適用(理由:H20.10月のリーマンショック以降の時期を除く)
→他場発売は、地方競馬全体の下落率を適用(理由:金沢は、全国に比べ他場発売の取組みが後発のため)
- 歳入は下落を続ける一方で、歳出は大規模施設改修費等が必要となる。

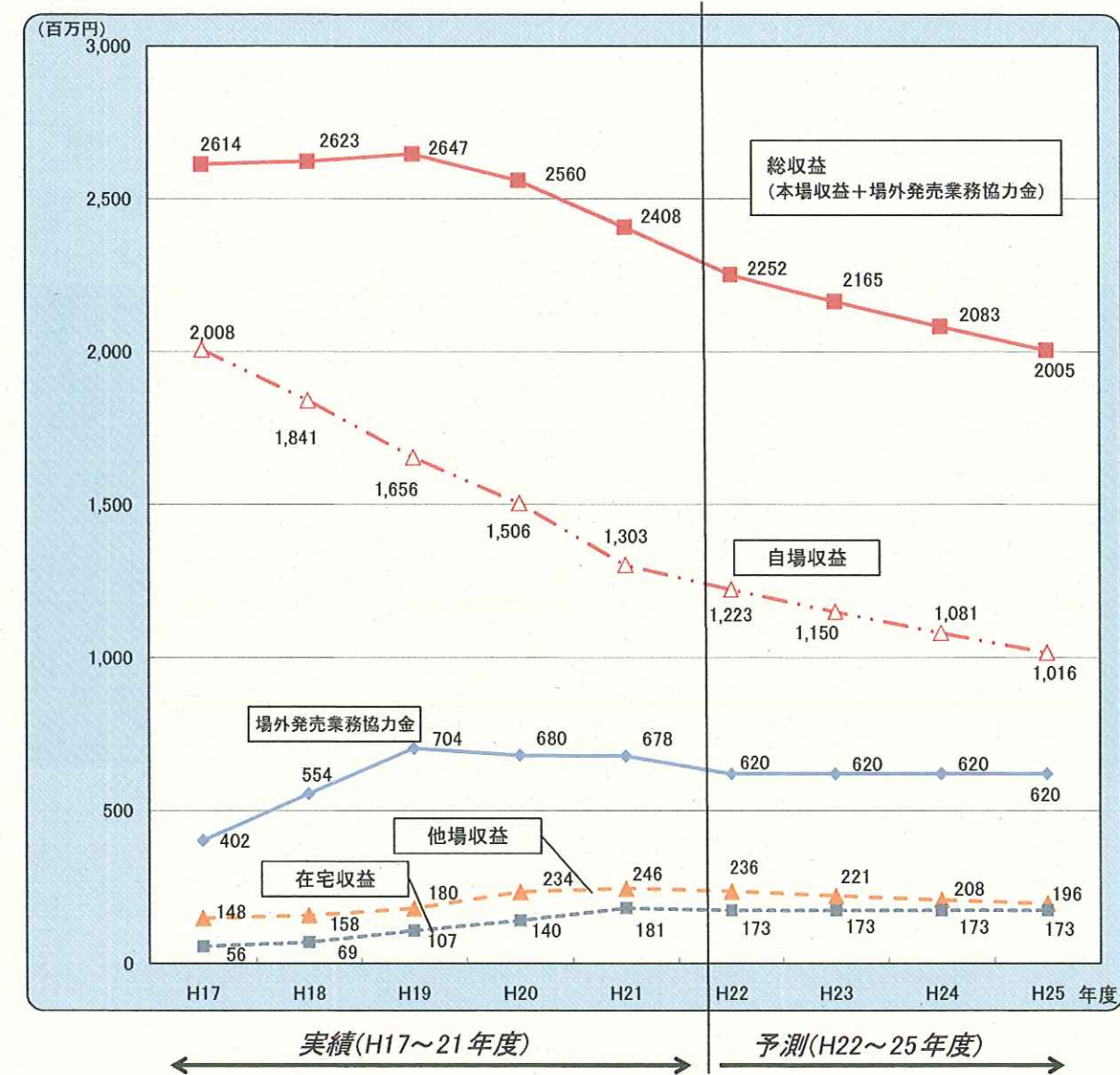
区分	内容			
収支見込	H23年度	221百万円の赤字		
	H24年度	303百万円の赤字		
歳入	①本場収益	毎年約5%ダウン(対前年比)	内訳	自場収益 6%ダウン(H19~20年度下落率)
				他場収益 6%ダウン(地方競馬H21~22年度下落率)
				在宅収益 横ばい(H21~22年度下落率)
②場外発売業務協力金	横ばい(H19~20年度下落率)			
歳出	③大規模施設改修費	H29まで9億円、年平均129百万円		
	④開催経費	55百万円削減(H23年度実施)		

収支予測 (単位:百万円)

項目		H22	H23	H24	H25	備考	
歳入	①本場収益	H22予算額 ㉑	1,736	1,736	1,736	1,736	
		見込額 ㉒	1,632	1,545	1,462	1,385	約5%ダウン
		差額 ㉓=㉒-㉑	▲104	▲191	▲274	▲351	
		内訳					
	自場収益	1,223	1,150	1,081	1,016	6%ダウン	
	他場収益	236	221	208	196	6%ダウン	
	在宅収益	173	173	173	173	横ばい	
	②場外発売業務協力金	H22予算額 ㉔	687	687	687	687	
	見込額 ㉕	620	620	620	620	横ばい	
	差額 ㉖=㉕-㉔	▲67	▲67	▲67	▲67		
小計	見込額 ㉒+㉕	2,252	2,165	2,083	2,005		
	差額 ㉗=㉓+㉖	▲171	▲258	▲340	▲418		
歳出	③大規模施設改修費	H22予算額 ㉘	0	0	0	0	
		見込額 ㉙	0	129	129	129	H29まで9億円 年平均129百万円
		差額 ㉚=㉙-㉘	0	129	129	129	
	④開催経費 (売得額連動経費を除く)	H22予算額 ㉛	3,022	3,022	3,022	3,022	
		見込額 ㉜	2,911	2,856	2,856	2,856	H23 ▲55百万円削減
		差額 ㉝=㉜-㉛	▲111	▲166	▲166	▲166	
小計	見込額 ㉙+㉜	2,911	2,985	2,985	2,985		
差額 ㉞=㉚+㉝	▲111	▲37	▲37	▲37			
単年度収支		㉞-㉞	▲60	▲221	▲303	▲381	

※H22については、通算第11回までの実績から年間実績を予測

◎年間収益見込(本場収益+場外発売業務協力金)※県市合計



◎年間歳出見込(売得額連動経費を除く)※県市合計



(3) 収支均衡を目指した場合(パターン3)

<収支均衡を目指す場合の条件>

- ・ 歳入は、本場収益約2%ダウン、場外発売業務協力金約1%アップが必要
- ・ 歳出は、大幅な歳出削減を実施(H23 ▲155百万円削減、H24 ▲100百万円削減)一方で大規模施設改修費が必要となる。

区分	内容	
収支見込	H23年度	59百万円の赤字
	H24年度	19百万円の黒字
歳入	①本場収益	毎年約2%ダウン(対前年比)
		内訳
歳出	②場外発売業務協力金	毎年1%アップ(場外ナイターの日数増等)
	③大規模施設改修費	H29まで9億円、年平均129百万円
	④開催経費	H23 ▲155百万円削減、H24 ▲100百万円削減

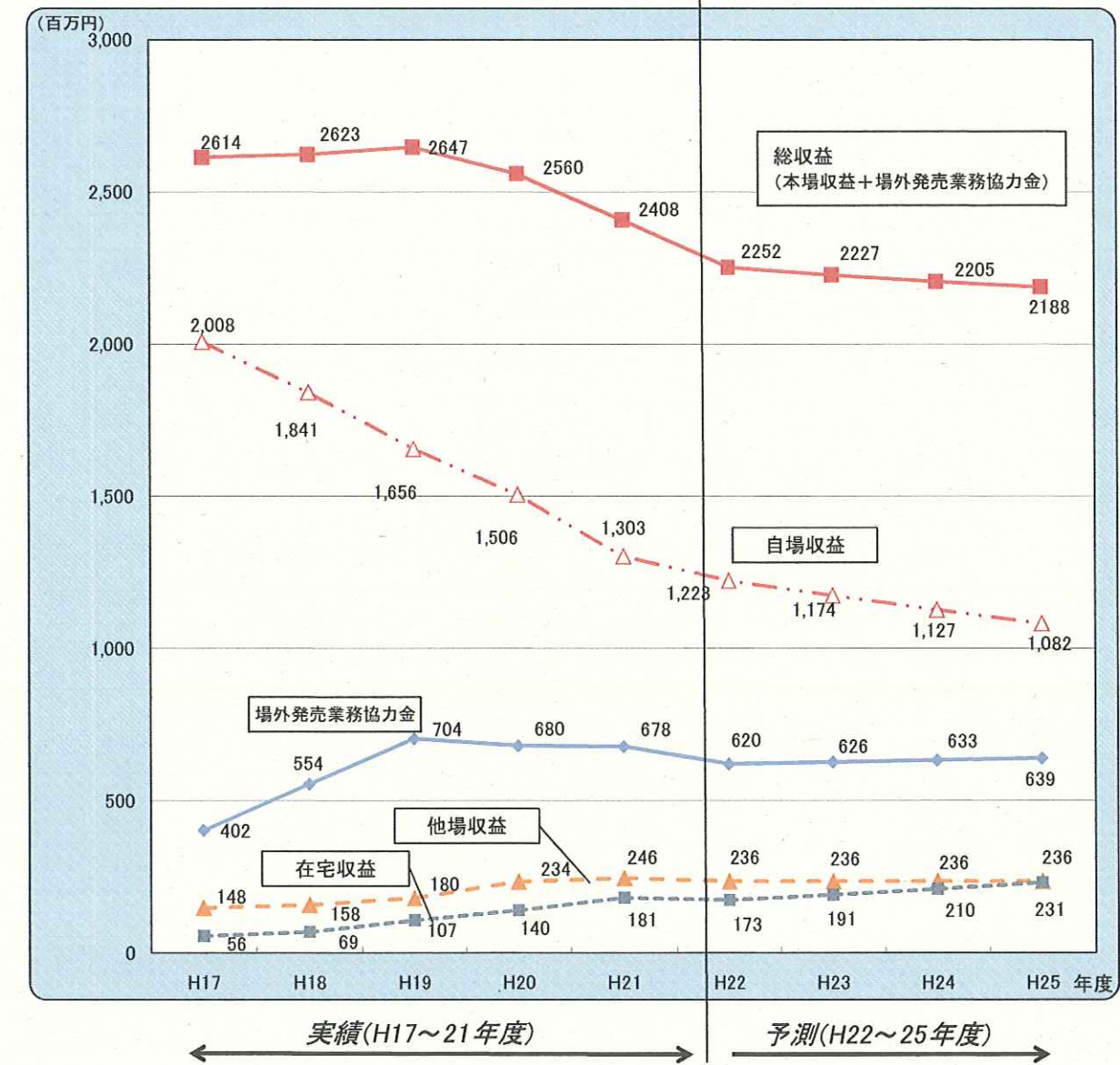
収支予測

(単位:百万円)

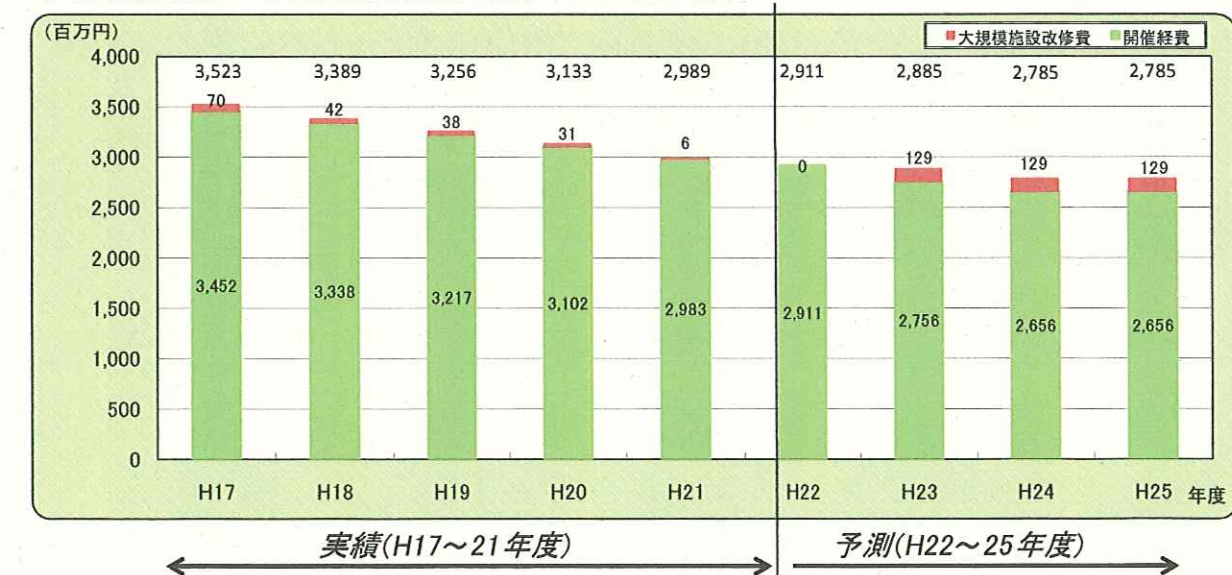
項目		H22	H23	H24	H25	備考	
歳入	①本場収益	H22予算額 ①	1,736	1,736	1,736	1,736	
		見込額 ②	1,632	1,601	1,573	1,548	約2%ダウン
		差額 ③=②-①	▲104	▲135	▲163	▲188	
		内訳					
	自場収益	1,223	1,174	1,127	1,082	4%ダウン	
	他場収益	236	236	236	236	横ばい	
	在宅収益	173	191	210	231	10%アップ	
	②場外発売業務協力金	H22予算額 ④	687	687	687	687	
		見込額 ⑤	620	626	633	639	1%アップ
		差額 ⑥=⑤-④	▲67	▲61	▲54	▲48	
小計	見込額 ⑦=②+⑤	2,252	2,227	2,205	2,188		
	差額 ⑧=③+⑥	▲171	▲196	▲218	▲235		
歳出	③大規模施設改修費	H22予算額 ⑨	0	0	0	0	
		見込額 ⑩	0	129	129	129	H29まで9億円 年平均129百万円
		差額 ⑪=⑩-⑨	0	129	129	129	
	④開催経費 (売得額連動経費を除く)	H22予算額 ⑫	3,022	3,022	3,022	3,022	
		見込額 ⑬	2,911	2,756	2,656	2,656	H23 ▲155百万円削減 H24 ▲100百万円削減
小計	差額 ⑭=⑬-⑫	▲111	▲266	▲366	▲366		
見込額 ⑮=⑩+⑬	2,911	2,885	2,785	2,785			
差額 ⑯=⑪+⑭	▲111	▲137	▲237	▲237			
単年度収支		⑯-⑧	▲60	▲59	19	2	

※H22については、通算第11回までの実績から年間実績を予測

◎年間収益見込(本場収益+場外発売業務協力金) ※県市合計



◎年間歳出見込(売得額連動経費を除く) ※県市合計



3 総括表（今後の収支予測結果）

結果は、パターン1、パターン2では収支赤字が拡大、パターン3で収支均衡が達成される結果となった。（H24年度、H25年度）

(パターン1 現状で推移した場合)		
①本場収益	約7%ダウン(対前年比)	
内訳	自場収益	8%ダウン(対前年比) (H20~22年度下落率)
	他場収益	9%ダウン(対前年比) (H20~22年度下落率)
	在宅収益	横ばい(対前年比) (H21~22年度下落率)
②場外発売業務協力金	8%ダウン(対前年比) (H20~22年度下落率)	
③大規模施設改修費	毎年129百万円 (H23~25年度)	
④開催経費	H23年度 ▲55百万円削減(対H22年度比)	

(パターン2 現状から特殊要因を除いた場合)		
①本場収益	約5%ダウン(対前年比)	
内訳	自場収益	6%ダウン(対前年比) (H19~20年度下落率)
	他場収益	6%ダウン(対前年比) (地方競馬H21~22年度下落率)
	在宅収益	横ばい(対前年比) (H21~22年度下落率)
②場外発売業務協力金	横ばい(対前年比) (H19~20年度下落率)	
③大規模施設改修費	毎年129百万円 (H23~25年度)	
④開催経費	H23年度 ▲55百万円削減(対H22年度比)	

(パターン3 収支均衡を目指した場合)		
①本場収益	約2%ダウン(対前年比)	
内訳	自場収益	4%ダウン(対前年比) (振興策実施)
	他場収益	横ばい(対前年比) (日程調整による日数増等)
	在宅収益	10%アップ(対前年比) (南関東投票システムでの発売増等)
②場外発売業務協力金	1%アップ(対前年比) (場外ナイターの日数増等)	
③大規模施設改修費	毎年129百万円 (H23~25年度)	
④開催経費	H23年度 ▲155百万円削減(対H22年度比)	
	H24年度 ▲100百万円削減(対H22年度比)	

(単位：百万円)

項目	H22	パターン1 (現状で推移した場合)				パターン2 (現状から特殊要因を除いた場合)				パターン3 (収支均衡を目指した場合)					
		H23	H24	H25	備考	H23	H24	H25	備考	H23	H24	H25	備考		
歳入	H22予算額 ㉑	1,736	1,736	1,736	1,736	1,736	1,736	1,736	1,736	1,736	1,736	1,736	1,736		
	見込額 ㉒	1,632	1,513	1,404	1,303	約7%ダウン	1,545	1,462	1,385	約5%ダウン	1,601	1,573	1,548	約2%ダウン	
	差額 ㉓=㉒-㉑	▲104	▲223	▲332	▲433		▲191	▲274	▲351		▲135	▲163	▲188		
	内訳	自場収益	1,223	1,125	1,035	953	8%ダウン	1,150	1,081	1,016	6%ダウン	1,174	1,127	1,082	4%ダウン
		他場収益	236	214	195	177	9%ダウン	221	208	196	6%ダウン	236	236	236	横ばい
		在宅収益	173	173	173	173	横ばい	173	173	173	横ばい	191	210	231	10%アップ
②場外発売業務協力金	H22予算額 ㉔	687	687	687	687		687	687	687		687	687	687		
見込額 ㉕	620	551	507	467	8%ダウン	620	620	620	横ばい	626	633	639	1%アップ		
差額 ㉖=㉕-㉔	▲67	▲136	▲180	▲220		▲67	▲67	▲67		▲61	▲54	▲48			
小計	見込額 ㉗+㉕	2,252	2,064	1,910	1,770		2,165	2,083	2,005		2,227	2,205	2,188		
	差額 ㉘=㉓+㉖	▲171	▲359	▲513	▲653		▲258	▲340	▲418		▲196	▲218	▲235		
歳出	H22予算額 ㉙	0	0	0	0		0	0	0		0	0	0		
	見込額 ㉚	0	129	129	129	H29まで9億円 年平均129百万円	129	129	129	H29まで9億円 年平均129百万円	129	129	129	H29まで9億円 年平均129百万円	
	差額 ㉛=㉚-㉙	0	129	129	129		129	129	129		129	129	129		
④開催経費 (売得額連動経費を除く)	H22予算額 ㉜	3,022	3,022	3,022	3,022		3,022	3,022	3,022		3,022	3,022	3,022		
見込額 ㉝	2,911	2,856	2,856	2,856	H23▲55百万円削減	2,856	2,856	2,856	H23▲55百万円削減	2,756	2,656	2,656	H23▲155百万円削減 H24▲100百万円削減		
差額 ㉞=㉝-㉜	▲111	▲166	▲166	▲166		▲166	▲166	▲166		▲266	▲366	▲366			
小計	見込額 ㉟+㉚	2,911	2,985	2,985	2,985		2,985	2,985	2,985		2,885	2,785	2,785		
	差額 ㊱=㉛+㉞	▲111	▲37	▲37	▲37		▲37	▲37	▲37		▲137	▲237	▲237		
単年度収支	㊱-㊱	▲60	▲322	▲476	▲616		▲221	▲303	▲381		▲59	19	2		

(パターン1 収支予測結果)	
単年度収支赤字の拡大が予測される	
H23	▲322百万円
H24	▲476百万円
H25	▲616百万円
(要因)	
歳入：本場収益約7%ダウン、場外発売業務協力金8%ダウン	
歳出：大規模施設改修費が必要(年平均129百万円)	
開催経費55百万円の削減を実施するが	
歳入下落分全てを賄えない	

(パターン2 収支予測結果)	
単年度収支赤字の拡大が予測される (パターン1より赤字幅は緩和)	
H23	▲221百万円
H24	▲303百万円
H25	▲381百万円
(要因)	
歳入：本場収益約5%ダウン、場外発売業務協力金横ばい	
歳出：大規模施設改修費が必要(年平均129百万円)	
開催経費55百万円の削減を実施するが	
歳入下落分全てを賄えない	

(パターン3 収支予測結果)	
H24、25年度に単年度収支均衡を達成	
H23	▲59百万円
H24	19百万円
H25	2百万円
(要因)	
歳入：本場収益約2%ダウン、場外発売業務協力金1%アップ	
歳出：大規模施設改修費が必要(年平均129百万円)	
開催経費	
H23年度155百万円の削減	
H24年度100百万円の削減を実施し、	
歳入下落分全てを賄う	